

インドネシアにおけるセメント産業の脱炭素化に向けた実現可能性調査

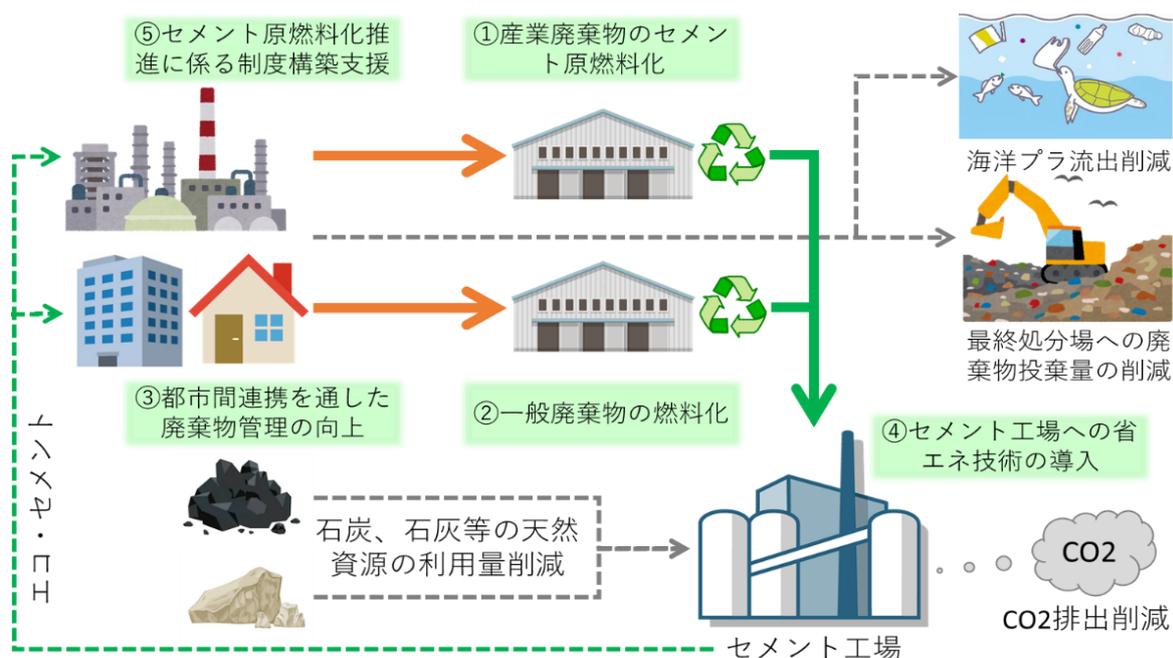
(環境省委託業務:令和6年度 脱炭素社会実現のための都市間連携事業)

1 実施者

北九州市、(公財)地球環境戦略研究機関、チレゴン市、西ジャワ州、
インドセメント・トゥンガル・プラカルサ、ジャバベカ、
アマタホールディングス(株)、(株)ビートルエンジニアリング、(株)ダイセキ 他

2 事業概要

バンテン州(チレゴン市)と西ジャワ州の2つの州にまたがり、都市間連携と民間連携を通して、セメント産業のサプライチェーン全体を視野に入れた脱炭素化を目指す。具体的には下図①~⑤の5つの項目の実現可能性調査に取り組み、対象都市に様々な相乗利益を提供することを目指す。



3 インドネシア共和国チレゴン市、西ジャワ州について



【チレゴン市】

- ・人口：約43万人、面積：175.51 km²
- ・バンテン州にある港湾工業都市で、鉄鋼産業の集積地として知られている。

【西ジャワ州】

- ・人口：約4,827万人、面積：35,377km²
- ・インフラ整備の整った工業団地が国内で最も多く立地し、製造業の進出が進んでいる。